



授業デザインミーティング実施

今年度、全校縦割りで授業デザインミーティングを3回計画しています。1回目は、単元検討や授業内容の検討について様々な意見、アイディアを出し合いました。今回は、小学部1、2年の遊びの指導と小学部4年の生活単元学習の様子についてお伝えします。

小学部1、2年 遊びの指導

子どもの思いや願い(自立活動の視点も含む) ・楽しく遊びたい。(心理的な安定・安心、見通し) ・友だちや先生と仲良くしたい。(人間関係の形成、コミュニケーション・やり取り) ・好きなことで(ずっと)遊びたい。(心理的な安定) ・たくさん体を動かしたい。(身体の動き、心理的な安定・自己の開放、体の動かし方)
学習グループ全体で育みたい姿、教師の思いや願い ・他学年との学習の中で、簡単なやり取りをしたり、真似をしたりしながら学び合う姿。 ～遊びや言葉などをまねっこする、言葉掛けし合いながら遊ぶ等 ・遊びの経験を広め、好きな遊び、物、人などをたくさん見つける(興味関心の拡大)

年間の単元計画 ・大型遊具で遊ぼう(エアトランポリン、ボールプール等) ・感触遊び(紙、風等) ・水遊び ・お話遊び(絵本、感触遊び、ごっこ遊び) ・体を動かして遊ぼう(高等部〇年との交流含む) ・体を動かして遊ぼう(段ボール遊び、サーキット運動等)	系統的な視点から
--	-----------------

教師の支援(手立て) ・学び合う姿 ～教師も環境の一部。適切なやり取りの見本、積極的に遊ぶ一徐々にフェードアウト ・興味関心の拡大～ ・自然と片付けへ向かうための展開の工夫～音楽の活用、遊びながら片付けへ向かえるような展開の工夫
--

授業の工夫(しかけ) ・教師も見本となり積極的に遊ぶ! ・遊びながら片付けに向かう工夫～音楽で意識付け、ゲーム的な要素を取り入れる等 ・仲良しペアの設定
--

関連する各教科等(内容も含む) ・日常生活の指導(学習の準備、片付けなど) ・生活単元学習(約束、 ・国語(指示理解、身近な物の名前、友達、先生の名前) ・自立活動(心理的な安定、人間関係の形成、身体の動き、コミュニケーション)
--



出されたアイディア

- ・単元の前半は素材を楽しむ、見立て遊びコーナーを準備する。
- ・「片付け」の言葉は出さず、ゲームをしながら自然の流れで片付けをする。
- ・音楽をきっかけとして場面の転換をする。
- ・遊びのコーナーを設ける。
- ・感触遊びから制作に発展し、教師や友達とやりとりできたらいい。
- ・みんなでつなげて1つのものになる。
- ・大きな集団ならではのダイナミックな遊びにしたい。



小学部4年 生活単元学習

子どもの思いや願い(自立活動の視点も含む) ・友達と一緒に。友達と仲良くしたい。(人間関係の形成、心理的な安定・・・安心) ・やることの順番や手順が分かると安心。(心理的な安定・・・見通し) ・自分のできることをみんなに見てほしい。褒めてほしい。 (人間関係の形成、コミュニケーション・・・やりとり) ・難しい学習をがんばりたい。上級生のようにになりたい。(心理的な安定・・・意欲) ・家でお手伝いをして褒められるとうれしい。(心理的な安定、人間関係の形成・・・かわり)
--

学習グループ全体で育みたい姿、教師の思いや願い ・身の回りのことや簡単な家事の仕方を覚え、学んだことを学校や家庭で実践する ・「できた」の経験を積み重ね、自信をもつ ・友達同士で褒め合う、認め合うなどしながら学び合う姿。
--

年間の単元計画 ・入浴指導(宿泊事前学習にて、5年生と合同) ・服畳み ・歯磨き ・食べるときのマナーについて ・ズック洗い ・ハンカチ手洗い ・手洗い ・栄養について ・洗顔 ・まとめチェックテスト	系統的な視点から ・基本的生活習慣の確立 ・自分のことは自分で行うための技能の習得 ・社会のルールやマナー(常識)
--	---

教師の支援(手立て) ・学習の履歴が分かるよう、ワークシート、写真、動画で記録をする。 ・授業以外でも(体育の際の着替えや昼掃除)場面を捉えて指導し、統一した支援を行う。 ・家庭でも実践できるよう、学習の様子を家庭に紹介(連絡帳、通信等)し、長期休みの宿題にする ・自分の様子を振り返ることができるよう、カメラやiPadを活用し、客観的に見て評価できるようにする。

授業の工夫(しかけ) ・寄宿舎資源や栄養士、保健室等の各専門家の活用。 一特別感からやる気アップ+正しい知識技能を身に付ける。 ・学年で学び合う場、学級でじっくり練習する場の効果的な設定

関連する各教科等(内容も含む) ・日常生活の指導(身辺処理、清潔、物の管理など) ・国語(指示理解、関連するものや動きの名前) ・算数(数、左右) ・保健体育(衛生、栄養) ・自立活動(心理的な安定、人間関係の形成、身体の動き、コミュニケーション)



出されたアイディア

- ・学校で学んだことを家庭へ伝え、共有する。
- ・たたみ方のビフォーアフターを家庭へ紹介する。
- ・うまくできた、もう少しに気付くことができるような言葉掛けをする。
- ・ポイントを合言葉にして動画で〇か×を振り返る。
- ・言葉と動きを一緒に教える。
- ・動画を撮影し、即時評価する。
- ・そろえる感覚を身に付けるために、折り紙を使う。
- ・合わせる部分が分かりやすいようにシールを貼る。
- ・振り返りのために、評価のポイントを分かりやすくする。
- ・チェックシートを活用し、写真と見比べる。

